

# 金彩にはコレ！ 陶画舎おすすめの道具です

金液にはいろいろな種類がありますが、今回は陶画舎おすすめのシリーズを2種類を紹介いたします！



色味の違いがはっきりと出ています。金の色味で作品の印象がかなり変わります。  
 左：日本金液 マット金19%  
 中：浪速金液 シトラスプラチナマット  
 右：浪速金液 シトラスマット金20%

# お道具 通信 VOL.15

## 【浪速金液 シトラスシリーズ】

焼成温度：760～820℃



### 特徴

油性ながら、金液独特のにおいを抑えた低臭性の金液で、金液のにおいが苦手な方にもおすすめです。乾燥がやや遅いため、ゆっくり作業ができます。

### 色味

青味を帯びたすっきりとしたきれいな発色。特に、イングレース、青やグリーンなどの作品を美しく引き立てます。またクールで高貴な雰囲気を出したい時におすすめです。

### 使い心地

さらっとした使い心地で、筆塗りや広い面積を塗るのに向いています。

### ●シトラスマット金20%

851167 2g ¥7,000 **¥6,300**  
 851168 5g ¥14,500 **¥13,050**



### ●シトラスプラチナマット

851170 2g ¥5,600 **¥5,040**  
 851171 5g ¥10,800 **¥9,720**

シトラス  
マット金20%

### ●金油 シトラス

850217 10ml ¥367 **¥330**  
 850216 50ml ¥907 **¥816**



シトラス  
プラチナ  
マット

金彩はナイロン毛のものでも十分にきれいに塗れます。毛が強く、穂先がばらつかないインターロンナイロン筆はおすすめです。穂の長い〈長穂〉タイプと普通の丸筆タイプがあります。

### ●インターロンナイロン筆

各¥399 **各¥359**

850198  
 417ナイロン長穂丸筆3/0号  
 850197  
 417ナイロン長穂丸筆2/0号  
 850196  
 417ナイロン長穂丸筆0号  
 850193  
 1026ナイロン 丸筆1/0号  
 850189  
 1026ナイロン 丸筆0号



## 【日本金液 高温焼成シリーズ】

焼成温度：760～820℃



### 特徴

人気の高温焼成シリーズ。使いやすさで多くのペインターに使われています。赤金(ブライト金)からマット金、白金、マット白金まで幅広いラインアップです。

### 色味

赤味を帯びた、暖かく落ち着いた印象で、幅広い絵柄に合います。伝統的な柄やクラシック風のデザインに特におすすめです。

### 使い心地

粘性があるので、特に細かい部分が塗りやすく、指で縁に金を施すこともできます。

### ●赤金(ブライト金)11%

851254 2g ¥2,932 **¥2,638**  
 851255 5g ¥7,097 **¥6,387**



赤金11%

### ●マット金19% ※他に25%もあり

851258 2g ¥4,835 **¥4,351**  
 851240 5g ¥11,777 **¥10,599**

### ●白金(プラチナ)

851474 2g ¥2,700 **¥2,430**  
 851475 5g ¥5,554 **¥4,998**



マット金19%

### ●マット白金(マットプラチナ)

851259 2g ¥5,965 **¥5,368**  
 851476 5g ¥11,777 **¥10,599**

### ●金油・ラスター油(オレンジ)

852023 100ml ¥1,296 **¥1,166**

## 新商品

制作例



851172 【浪速金液】  
 ロゼゴールド2g  
 ¥2,000  
**¥1,800**  
 焼成温度：  
 760～800℃



まるで薔薇(ロゼ)のような赤味を帯びた優雅なゴールドです。ピンク系の色を多く使った作品と一緒に使うと、さらに華やかに仕上がります。ゴールドやプラチナなど、他の種類の金液などと組み合わせて使っても、楽しめそうですね。